

# 令和4年台風第15号による被害の概況

- 1 台風第15号と台風周辺の発達した雨雲の影響により、静岡県や愛知県では、線状降水帯が発生し、短時間に猛烈な雨を観測。
- 2 この記録的な大雨の影響で、静岡県、愛知県管理河川を中心に、13水系24河川で堤防決壊や越水・溢水による氾濫及び内水等による甚大な浸水被害が発生。
- 3 一方、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策や5か年加速化対策等によって、河道掘削(中部地方では、約592万m<sup>3</sup>(ダンプトラック約120万台))や堤防整備等の事前防災対策を実施していた。
- 4 この結果、国が管理する安倍川や菊川では、氾濫危険水位を超過したものの、対策による水位低下により氾濫を回避するとともに、内水被害の軽減にも寄与。

## 1 台風第15号の雨の状況

【近年発生水害と今回の大雨における降水量の観測史上1位の値を更新した観測点数の比較】

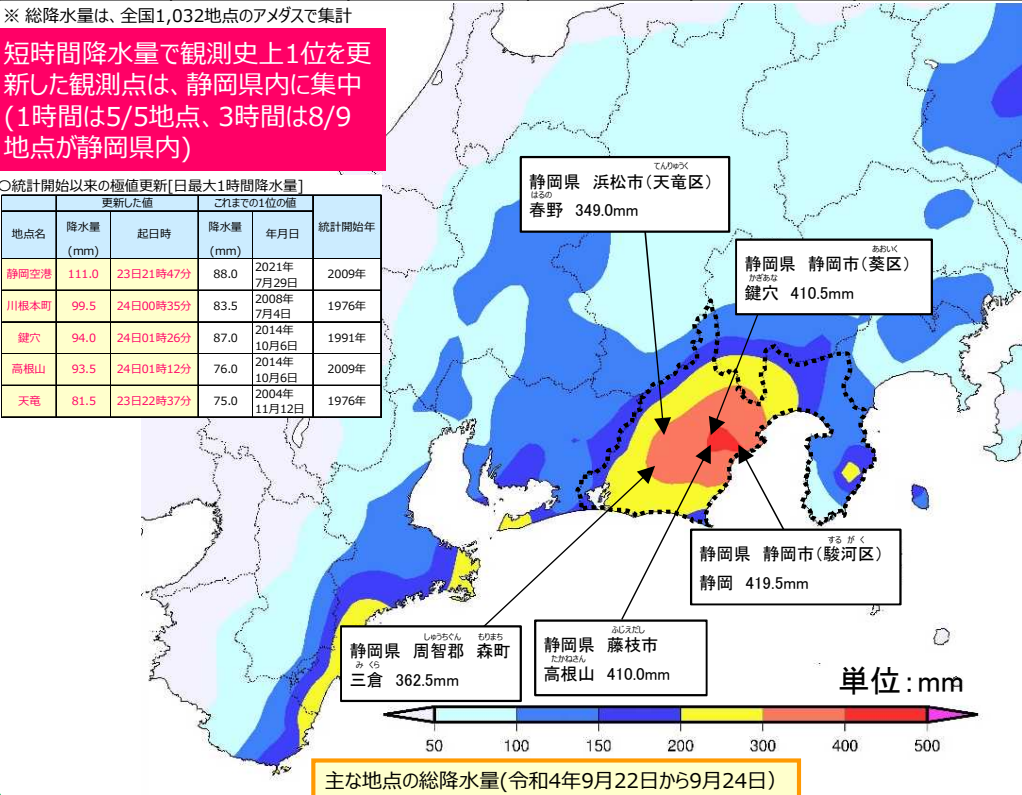
		平成30年7月 西日本豪雨	令和元年 東日本台風	令和4年8月3日 からの大雨	令和4年9月 台風第14号	令和4年9月 台風第15号
全国の アメダス 総降水量	期間 (日数)	6/28~7/8 (11日間)	10/10~10/13 (4日間)	8/1~8/14 (14日間)	9/15~9/19 (5日間)	9/22~9/24 (3日間)
	総和 全国	約24.6万mm	約10.2万mm	約11.3万mm	約7.7万mm	約4.6万mm
72時間降水量		123地点	53地点	37地点	3地点	0地点
24時間降水量		77地点	103地点	31地点	13地点	6地点
12時間降水量		49地点	120地点	35地点	14地点	7地点
3時間降水量		16地点	40地点	30地点	3地点	9地点
1時間降水量		14地点	9地点	36地点	0地点	5地点

※ 総降水量は、全国1,032地点のアメダスで集計

短時間降水量で観測史上1位を更新した観測点は、静岡県内に集中(1時間は5/5地点、3時間は8/9地点が静岡県内)

○統計開始以来の極値更新(日最大1時間降水量)

地点名	降水量 (mm)	起日時	降水量 (mm)	年月日	統計開始年
静岡空港	111.0	23日21時47分	88.0	2021年7月29日	2009年
川根本町	99.5	24日00時35分	83.5	2008年7月4日	1976年
鍵穴	94.0	24日01時26分	87.0	2014年10月6日	1991年
高根山	93.5	24日01時12分	76.0	2014年10月6日	2009年
天竜	81.5	23日22時37分	75.0	2004年11月12日	1976年



## 2 近年発生水害と今回の大雨における被害の比較

	平成30年7月 西日本豪雨	令和元年10月 東日本台風	令和4年8月3日 からの大雨	令和4年9月 台風第14号	令和4年9月 台風第15号
氾濫等発生河川数*	315河川	330河川	156河川	25河川	24河川
土砂災害発生件数	2,581件	952件	206件	69件	74件
道路の被災 通行止め区間数	高速道路	34区間	40区間	20区間	5区間
	直轄国道	81区間	63区間	16区間	7区間
鉄道施設被害路線数	18事業者54路線	14事業者33路線	5事業者11路線	2事業者7路線	1事業者2路線

※ 氾濫や河川沿いの内水などの被害が確認された河川数。台風第15号の数値は令和4年9月30日時点

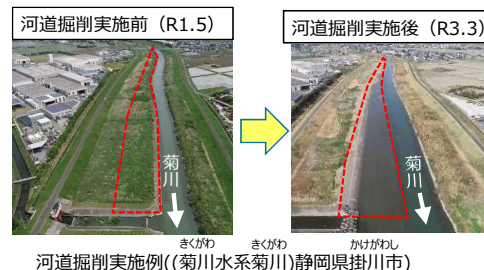


## 3 3か年緊急対策、5か年加速化対策等による河道掘削

【河道掘削量 (H30~R3)】

中部地方	(参考) 全国
約592万m <sup>3</sup> の河道掘削を実施 (ダンプトラック約120万台)	約7,840万m <sup>3</sup>

※10tダンプトラックを想定し、1台あたりの積載量は5m<sup>3</sup>として換算



## 4 国管理河川の出水状況

